



～戮力協心～ NO.48

2023年5月31日

発行責任者 池尻 和寛

編集責任者 情 宣 部

青年部本社折衝！！

5月30日（火）、本社会議室において青年部本社折衝を行いました。「要員不足の解消」「人事・評価制度の改善」「職場環境改善」「福利厚生」の4項目について、職場の青年部員の声や職場実態を基に会社に改善を求めてきました。

本社折衝要求項目

1. 直ちに職場の要員不足を解消されたい。
 - (1) 職場の実態に即した要員の配置を実施し、要員不足を解消されたい。
 - (2) 地元採用を増やし広域転勤を解消されたい。また教育職場を増やされたい。
 - (3) 新入社員の現場配属における出向について、3年でJR貨物本体に戻るなどの出向時に確認した事項を厳守されたい。
2. 人事制度、評価制度を改善されたい。
 - (1) プロフェッショナル職群の昇格・昇給ポイントを改善されたい。
 - (2) 関連会社等へ出向中の者、または関連会社からの復職者について従来通り受験する昇格・昇給試験の筆記試験を免除されたい。
 - (3) 評価制度を公平・公正に改善されたい。
3. 職場環境の改善を早急にはかられたい。
 - (1) 老朽化設備について、黒磯機関区・新南陽駅の社屋を改善されたい。また、全国の老朽化設備の改善スケジュールを明かされたい。
 - (2) 女性設備について、門司機関区に女性設備がないため、乗務員登用試験が受けられない状態であることから早急に整備されたい。また、女性運転士の配属・乗り入れが想定される青森総合鉄道部においても、女性設備を整備されたい。
4. 諸制度、福利厚生について以下の通り実施されたい。
 - (1) 若年退職防止として、5年目・10年目褒賞を設けられたい。
 - (2) 全国の老朽化した寮・社宅の更新を実施されたい。
 - (3) 新入社員の年休付与11日を16日に拡大されたい。
 - (4) 帰省旅費の距離制限を撤廃されたい。
 - (5) 半休の使用事由に生理休暇を追加されたい。
 - (6) 妊娠障害休暇を設けられたい。

以上

1. 直ちに職場の要員不足を解消されたい。
要員不足や広域転勤問題の解消、地元採用の取り組み、出向者への関わり方について会社に求めました。

2. 人事制度、評価制度を改善されたい。
プロフェッショナル職群の昇格・昇給ポイントの改善や公平・公正な評価などについて制度の改善を求めました。

3. 職場環境の改善を早急にはかられたい。
要求項目の2職場に限らず、全国の老朽化設備の改善について求めました。また、女性の活躍の場を広げるべく、女性設備についても整備を求めました。

4. 諸制度、福利厚生について以下の通り実施されたい。
魅力あるJR貨物会社にむけて、青年部員の福利厚生の拡充を求めました。また、生理休暇や妊娠障害休暇など、時代のニーズに応える制度の実現を強く訴えました。

私たちが安全に、安心して働ける職場環境や制度の実現にむけて、青年部から会社に強く改善、整備を求めてきました。これからも、職場の声を基とした要求を訴え、実現にむけて闘っていきます。

**青年部員が将来にわたって安心して働ける
JR貨物をめざして、共に頑張りましょう！！**